令和5年度 若林図書館利用者懇談会 実施報告

1 日 時 令和6年2月15日(木) 14:00~15:00

2 会 場 若林図書館 視聴覚室

3 参加者 利用者 10 名

若林区文化センター職員1名、若林区中央市民センター職員2名、ボランティア団体1名、文庫団体1名、若林市民センター職員1名、南小泉児童館職員1名、社会福祉協議会若林区事務所職員1名、子育てふれあいプラザ若林職員1名、

仙台市立南小泉中学校司書教諭 1 名

図書館職員3名(館長および副館長2名)

株式会社ヴィアックス図書館事業本部東北営業所1名

4 配布資料

- ·若林図書館概要
- ·令和 5 年度仙台市図書館要覧
- ・若林図書館発行物(一般書新着図書案内「本びより」ほか)
- ・仙台市図書館発行物(「BOOK TREE -本の樹-」「YA 瓦版」)
- ・「おうちで楽しむオンラインおはなし会」「震災関連事業」自主事業チラシ

5 内容

- ○開会の挨拶、図書館側参加者自己紹介
- ○指定管理者挨拶

株式会社ヴィアックス図書館事業本部東北営業所所長より、会社経営理念について説明

○図書館の事業概要説明

館長より利用者アンケート集計結果報告、「せんだい電子図書館」の説明および大規模改修工事期間の臨時窓口開設・出前事業に関する説明

副館長より若林図書館の利用状況および令和5年度自主事業実施の報告

6 懇談

参加者全員から自己紹介と併せてご意見・ご提案等をいただいた。

- <若林区文化センター職員より>
- ○例年仙台七夕事業で協力いただいている。3 月に実施するデイサービス作品展では、会場提供と関連資料紹介で図書館と連携するのでよろしくお願いしたい。
- ○配付資料にあった「YA 瓦版」を読むと、YA 世代向けの事業に力を入れていることを感じる。この世代を対象とした事業は市民センターの事業とも重複するので、市民センターとも連携し、世代間交流を促進してほしい。

<若林区中央市民センター職員より>

- ○市民センターだよりの配架や事業ポスターの掲示で協力いただいている。市民センター の存在を知らなかったという参加者が少なくなく、知る契機が図書館で見かけたチラシや ポスターということで、開催事業の PR につながっており、非常にありがたい。
- ○同じ施設内に事務室を構えているものの業務としての関わりはない。しかし若林区中央 市民センターは各地区の市民センターのまとめ役であるので、これを好機と捉えて、連携 できる事業等を考えたい。

<ボランティア団体より>

○図書館職員の指導で読み聞かせボランティア団体を立ち上げた。各種おはなし会に参加 しているが、大規模改修工事の影響で練習場所の確保に悩んでいる。

<文庫団体より>

- ○他自治体の図書館のように、館内にカフェがあり、飲食できればいいのにと思う。
- ○手をつなぐ文庫の会で 50 周年記念イベントを開催したが、大盛況だった。
- ○自主事業の「なるには講座」は、雑誌編集者を招いた興味深い事業だが、参加者が 6 人 とは少ない。学校に声がけはしたのか。ほかにどのような広報をしているのか。
- [図書館より]参加者数が少ないことは、YA 世代向け事業の課題でもある。本事業では近隣の各学校にチラシ配布、ポスター掲示、若林区中央市民センターのご協力でジュニアリーダーらに声がけを行った。

<若林市民センター職員より>

- ○利用者懇談会には初めての参加となる。市民センターは生涯学習の場であり、絵本の読み聞かせやわらべうたの会といった事業での連携が可能かどうか、探っていきたい。
- ○市民センターにしろ図書館にしろ、利用者が目的に応じた使い分けをすればよいだろう し、その存在を知ってもらうことが肝要だ。来館した利用者がリピーターになるよう、その 存在意義を明確にする必要がある。

<南小泉児童館職員より>

- ○例年ハロウィンイベントで連携しているが、今回の報告を聞いて多種多様な事業を展開 していることを知った。
- ○個人的に電子書籍はなじまないが、本を読むことは大人・子ども問わず大切なことだ。

<社会福祉協議会若林区事務所職員より>

○社会福祉協議会は地域福祉に関する活動を行っているが、町内会のサロン活動のよう なことにも関わっている。このサロン活動と図書館をつなぐことで、地域との連携ができる かもしれない。 ○せんだい電子図書館のことを初めて知った。周りにもぜひ広めたい。

<子育てふれあいプラザ若林職員より>

- ○子育てふれあいプラザ若林(のびすく若林)開館当初から、おはなし会(わらべうたの会) で協働しているが、のびすくに来館する契機がおはなし会だったという方や、図書館利用 のついでに「おそとのびすく」という外遊びに参加する方もいる。
- ○大規模改修工事期間は、図書館臨時窓口がのびすく若林の隣に開設されるが、これを 機に違った形でのお付き合いができればと考えている。

<仙台市立南小泉中学校司書教諭より>

- ○中学生の図書館利用が少ないことは、部活動のことを考えると致し方ないと思う。
- ○中学校には学校図書室もあり、そこで済むことは済ませていると思われるので、学校図書室、公共図書館の使い分けを考えることも必要だろう。
- ○図書委員会の活動で、本の紹介のPOP作成などを行っているが、たとえばそのPOPを 図書館の資料紹介で使うといったことも「学校との連携」になるのではないか。中学生に とっても意気があがると思われる。

7 閉会の挨拶

閉会の挨拶をし、閉会とした。

以上

【懇談会の様子】

